

令和4年度九州一般ハンドボール選手権熊本県予選における 新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドライン

1 大会参加時の留意事項

- ① 少なくとも大会1週間前から大会当日まで、配布した健康チェックシート（別紙1）にて検温及び体調を管理し大会当日に本部へ提出すること。
- ② 接触確認アプリ（COCOA）をダウンロードしておく。
- ③ 当日、発熱・体調不良の人は、大会参加を見合わせる。
- ④ 必ずマスクを着用する（スポーツを行っているとき以外）。
- ⑤ 来場時には、役員による検温、手指消毒を行う。
- ⑥ チーム関係者で、来場予定者がある場合は、別紙2に記入し提出する。
（記入していただいた、氏名・連絡先は大会後2週間保管し、破棄する）
- ⑦ こまめな消毒・手洗いをを行う。
- ⑧ 3密を避ける。
- ⑨ 参加者は、各自のタオルを持参し、共有しない。また飲料水においても各自準備し、回し飲み等行わない。
- ⑩ 試合中の大きな声での会話・応援等は控える。
- ⑪ 感染防止の他主催者が決めた措置を遵守するとともに、当日も主催者の指示に従う。
- ⑫ 大会終了後、2週間以内に、新型コロナウイルスを発症した場合は、速やかに主催者側に報告し、COCOAを活用し通知すること。
- ⑬ チーム内で出たごみについては、全部持ち帰ること（ペットボトル含む）

2 施設内及び諸室の感染防止対策

- ① 会場入り口、使用する各所室、及びオフィシャル席には、手指消毒用のアルコールを設置する。
- ② トイレには、ポンプ式の石鹸を設置する。
- ③ 感染防止対策の掲示を行う。

3 コート・ベンチ・オフィシャル席

- ① オフィシャル席に、アルコール消毒液及びベンチ清掃用の次亜塩素酸水を準備する。
- ② ベンチは、間隔を空けて設置する。
- ③ 試合ごとに、複数の参加者が触れる場所（ベンチ・ジャッジズテーブル・ゴールポスト等）はハーフタイムと試合終了後に次亜塩素酸水で消毒を行う。

4 観覧席

- ① 観覧席においては、十分に間隔を空けて利用する。使用後は、チームごとに用意してある次亜塩素酸水で使用した座席周辺を消毒する。
- ② 必ずマスクを着用し、応援席での大声での応援は禁止する

5 試合中における留意事項

- ① 審判や、選手同士の握手やハイタッチ等行わない。
- ② コート上で会話する際は、お互いの距離について配慮する。
- ③ ベンチではマスクを使用し会話は控える。
- ④ ミーティングは短時間でを行い、密にならないようにする。